

## MRI チェックリスト

医療事故防止のため、最低限チェックの必要な項目です。

### チェック項目Ⅰ：検査が受けられない患者（禁忌）

1.電氣的、磁氣的もしくは機械的に作動する体内埋込物のある患者

例：心臓ペースメーカー、体内神経刺激装置、骨成長刺激装置、体内自動除細動器、人工内耳

2.帯磁性の体内埋込物のある患者

例：頭蓋内動脈クリップ（非磁性体であると確認済みの場合を除く）

### チェック項目Ⅱ：検査に注意を要する患者（警告または注意項目）

1.体内に手術用クリップもしくはその他の MRI の磁界によって位置が変わる可能性のある帯磁性物品が埋め込まれた患者

例：取り外しのできない大きな義歯、クリップ、シャント、ステント、カテーテル、人工関節、ワイヤ、避妊リング、弾片などが体内に存在する可能性のある患者、現在あるいは過去に金属を研磨する仕事に従事していた患者

2.眼球もしくはその周囲に導電性または帯磁性の細片の埋め込まれている可能性のある患者

例：義眼、眼球内に金属粉塵が入っている可能性のある患者

3.入れ墨やパーマネントアイラインをしている患者

4.閉所恐怖症の患者

5.アルミニウムが使用されている貼付剤（ニコチネル TTS、ニトロダーム TTS）を使用中の患者

6.一般状態の悪い患者や発作を起こす可能性の高い患者（患者の状態の監視が困難です）

7.妊婦及び乳幼児(妊婦の場合、行うとしても一般的には妊娠 22 週以降から)